

各 位

事業・販売・地域活性化に
ビデオ配信活用のご案内



MiR(ミール) : JAPAN PR VIDEO
<http://www.genkihiroba.net/>
info@genkihiroba.net

映像で一目瞭然

ITが目覚ましい進化を遂げ、Googleの検索、YouTube・USTREAMのビデオ配信、BlogやTwitterによる瞬間情報伝達、Podcastの放送、そして携帯電話・スマートフォン、タブレットなどが私たちの仕事のカタチやライフスタイルを大きく変えつつあります。

TVやビデオは生のカタチを正確に伝達してくれます。現在ではビデオ映像を世界中にネット配信でき、仕事の内容を一目瞭然で理解してもらえるようになりました。最近ではYouTubeのビデオ映像が世界的関心を集め、そのパワーを見せ付けました。

パソコン、スマートフォン、タブレット、携帯などの最新技術はいま高まる「オープンイノベーション戦略」のメディアツールとして重要な役割を担いつつあり、事業・販売拡大、地域活性化の成否を左右するまでになってきています。

JAPAN PR VIDEOは最新のクロスメディア手法で、皆様のオープンイノベーション戦略、事業PR、販売拡大、観光・地域活性化、求人などのご協力を致します。

ビデオ活用の利点

ネット配信

世界的なサイトを活用して国内外に皆様の情報やPRがローコストで発信できます。ビデオは世界中の人々に内容を即座に理解してもらえる利点があります。

展示会・イベント

一度に大勢のお客様に対して直接PRができます。異業種交流などにおける活用も分かりやすく効果的です。携帯電話やスマートフォン、タブレット等の利用でプロモーション効果がアップします。

製品(物産)説明

TV通販のような効果が期待できます。文字や写真以上に分かりやすく、即座に製品・商品(物産)の本質や特長を理解してもらえます。ネット販売と連動的に活用できます。

営業ツール

営業やプレゼンテーションにおいては製品(物産)パンフレットなどに代わって直感的に理解が得られます。携帯電話やスマートフォン、タブレットなどを活用すると利便性が更に高まります。

地域活性化

地域活性化、観光などユーザーとのコミュニケーション構築にも役立ちます。地域特性、物産販売のための物語性を広くPRできるメディアとしても優れています。また外国客誘致にも最適です。

求人募集

代表者や担当者が直接ビデオで語りかければ親近感が湧き、面接がスムーズにいきます。

JAPAN PR VIDEO

JAPAN PR VIDEOは皆様のPR・販売戦略などをお伺いしてプロモーションビデオ制作。そしてWorld Wideに配信するなど最も効果的なPR戦略をご提供致します。



ネット世界ではGoogle社の検索ランキングの上位にいかによりランキングされるかが重要です。最近ではブログやTwitterを優先して上位にランキングする傾向があるようです。

皆様のビデオ映像をYouTubeに投稿、あるいは「Google翻訳」利用などGoogleの総合力を活用した方法をご提案致します。

PC、携帯電話、スマートフォン、タブレットに対応しています。

JAPAN PR VIDEO

JAPAN PR VIDEO

You Tube画面

You Tube



Google社のYouTubeサイトには世界からPRビデオが投稿され、今ではプロモーションに活用することが当然のように行われるようになりましたが、視聴率を上げることが必要になります。

「JAPAN PR VIDEO」では視聴率アップや効果的な活用をご提案致します。

You Tubeは携帯電話、スマートフォン、タブレットに対応しています。最近では高精画面でビデオを配信できます。

JAPAN PR VIDEO

USTREAM画面



USTREAMはYou Tubeと似たシステムで投稿ビデオを配信していますが、一番の特長は**Live中継**ができるという点にあります。

JAPAN PR VIDEOでは皆様の業態にあった活用方法をご提案致します。

Live中継をご希望される皆様のご要望にお応えします。パソコン、スマートフォン、タブレットも対応しています。(一部)

JAPAN PR VIDEO

Twitvideoの画面



Twitterは140文字で今を瞬時に伝えるツールとして急速に脚光を浴びています。リアルタイムに情報を送信できるために伝えたい内容が瞬時に伝わります。

更にtwitvideoというビデオ投稿も始まり、視聴者への情報提供の工夫次第で大きな効果が見込まれます。

「JAPAN PR VIDEO」では皆様のビデオ映像や情報が瞬時にWorld Wideに伝達できるようにします。

PC、携帯、スマートフォン、タブレットにも対応しています。

JAPAN PR VIDEO


Podcast



iTunes画面



Apple社が提供するサービスiTunesを利用します。企業や団体、個人が個別に音楽やビデオ映像を配信(放送)できるシステムです。

iTunesにJAPAN PR VIDEO専用チャンネルを設け、そこにRSS  機能を活用して皆様のビデオをアップします。それによってRSS登録ユーザーのiTunesに新しいビデオ情報が自動更新されますので、最新のビデオを視聴者にお届けできます。

JAPAN PR VIDEO



携帯電話 スマートフォン タブレット

携帯電話ビデオ画面



docomo、KDDI au、Soft Bank 3社のビデオ配信規格を活用します。

皆様が独立した携帯Home Pageか、携帯Home Page「JAPAN PR VIDEO」に皆様が頁を開設しておけば、QRコードを読み込んだお客様が皆様の頁へ直接アクセスできます。

皆様の頁にTEL記載やmailのリンク表示をしておけば、ビデオを見て皆様に連絡をしたいと思われるお客様は直接連絡ができます。非違に利便性が高いです。

携帯電話・スマートフォンは2010年春には3.9G(LTE:Long Term Evolution)に移行し、光ファイバー並みの高速データ通信が実現し「オートGPS」がスタートしました。ユーザーに位置情報を定期的に知らせ、居場所に応じた情報を配信するサービスで、情報提供側はキメ細かい情報を提供でき集客しやすくなります。

JAPAN PR VIDEO



■ねとらじ放送・・・ネットラジオ「JAPAN PR RADIO」

ネット上でラジオ放送ができます。お客様へのキメ細かい製品(物産)説明、講演会、セミナーなどの情報提供ができます。

視聴者は自分のパソコンにチャンネル登録ができますので、お客様に継続して情報提供ができます。

ビデオ配信の補足的な活用、カルチャーなど、こだわりのあるネットラジオ単体の活用など複合的なPR展開ができます。

主流になった「ネットビデオPR」

広告はHome Pageに代表されるようにパソコンや携帯機器を利用した広告が主流になりました。Home Pageは確かにコストが安く世界中に情報を直接発信できるなど画期的でしたが、文字・写真を中心とした情報だけでは高度化、複雑化、多様化するニーズを十分表現しきれなくなっています。

しかしIT技術の発達によってインターネットでビデオ(動画)配信が可能になり、YouTubeに代表されるようにビデオ配信によるプロモーションが爆発的な隆盛をみせています。

TVが社会を一変させたと同じような現象が現在起きつつあります。個人や組織がTVのように独自のビデオ映像を発信でき、組織や国、言語の壁を超えて”今”を即座に伝達できるようになりました。

この大きな社会変革に呼応するように会社経営、事業展開、販売チャネル開拓などにおいても変化が起き、新しい経営戦略が求められています。この技術と社会の変革(イノベーション)は相互的に作用しあい、新たな経営戦略「オープンイノベーション戦略」を生み出して新しい収益化の拡大を実現しています。

しかし多様化するITを駆使したPRは簡単な手法では世界中に伝え切れません。ITの特性を捉えたクロスメディア手法が必要となってきています。

“アイデア”をカタチに

「Twitterとビデオ、そして通販を合体させた販売システム・・・ミニTV通販のようなプロモーション戦略で、より売上高アップをしたい」など皆様のご要望やアイデアをカタチにしてサポート致します。

■ ネットLive通販

最近「三陸とれたて市場」という洋上で漁の様子をインターネットでLive中継し、水揚げしたての魚をネットで即売するという離れ業のようなことが話題となっていますが、業種によってはビデオ配信のみならずLive中継即売(TV通販など)が消費者に受けることがあります。

TV通販のように経費をかけなくとも、現在はパソコンを利用した簡単なLive中継が可能となっていますので、独自の販売方法のアイデアを具体化したいと思われましたらご相談下さい。

■ 「観光＋物産販売＋地域活性化」を一体で

最近の地域ネット通販は物産のみならず、地域活性化と観光を一体化した戦略が効力を発揮してきています。激しくなりつつある地域間競争、外国との競争などに勝ち抜くためにも地域が一体となった戦略が求められます。

物産や観光事業を行うには、地域の人々や環境、物産などの物語性を構築し、訴求することはとても大切です。また消費者(お客様)とのコミュニケーションもとても重要です。

外国客誘致が各観光地で盛んに行われだしていますが、これらにも観光資産をビデオ紹介すれば更に効果が上がります。

JAPAN PR VIDEO

MiR(ミール)： 元気広場「JAPAN PR VIDEO」係 担当：加藤

住所：〒605-0981京都市東山区本町8

電話：075-551-6424

IP電話：050-3130-2718

Skype：Skype名「Japanprvideo」

Mail：info@genkihiroba.net

URL：<http://www.genkihiroba.net/> (元気広場)

※より詳しい資料請求やお問合せは、上記の[mail](mailto:info@genkihiroba.net)かお電話でご請求下さい。